

# DRY・WAVE HA50/HAL50 吊下げ型固定式物干金物

ドライ・ウェーブ

## 取付説明書 (施工者様用)

このたびは、「吊下げ型固定式物干金物」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用下さい。お読みになった後は、大切に保管してください。

### 警告

この表示は、誤ると『死亡又は重傷を負う可能性が想定される』内容です。

- 物干掛けとしての製品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- ベランダ・バルコニーの手摺の外側には、絶対に取付けないでください。物干竿の落下が想定されますので、大変危険です。
- ベランダ・バルコニーに取付ける場合、非常口・避難ハッチ・換気口等の妨げにならない場所に取付けてください。
- 高所での取付け作業は、部品や工具の落下に十分注意して行ってください。

## 目安重量：15kg

(1セットあたり)

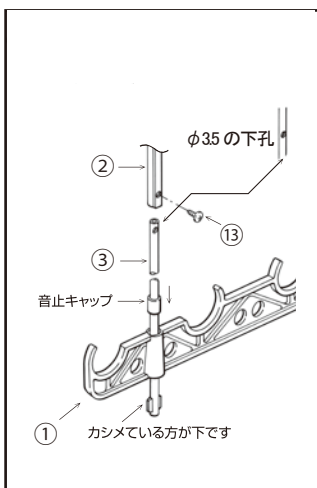
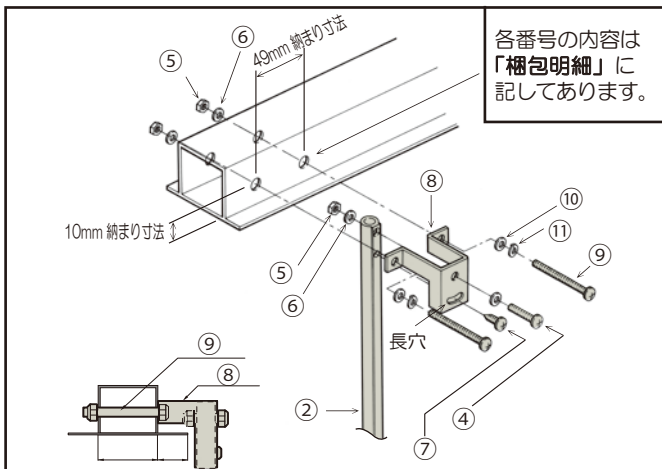
### 注意

この表示は、誤ると『傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される』内容です。

- 物干金物の取付場所や位置は、お客様と打合わせの上決定してください。
- 躯体側の内部構造、外壁状態を十分に把握し、強度が保持できるファスナーにて取付けてください。
- 取付けファスナー部より浸水が想定されますので、外壁材等に穴を開けたら、下穴及びその周辺に防水シーラント等を充填して浸水しないようにしてください。
- 電動ドリルを使用する場合は、必ず締付トルク調整を行ってください。インパクトドリルの使用は厳禁です。

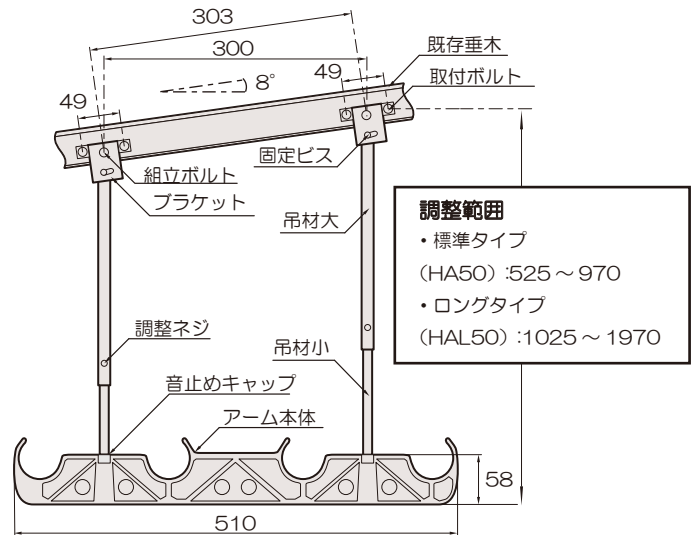
## 取付方法

1. 吊材大とブラケットを組立部品にて組立てます。
2. ブラケットの取付位置にケガキを行い、貫通孔を明け取付部品にて取付けてください。



3. アーム本体に吊材小を、カシメ側を下にして、下から通します。  
※音止めキャップが外れることがあります。元通りに押し込んでください。
4. 吊材大に吊材小を挿入し、アーム本体高さの位置を決め、調整ネジの位置に印をつけ、φ3.5の下孔を開けます。
5. 吊材大を吊材小に再度挿入し、調節ネジで固定してください。
6. 最後に、各ネジ類がゆるんでいないか、アーム本体が傾いていないか、確認してください。

## 参考取付寸法図



## ■梱包明細〔1セット〕HA50,HAL50

番号	名称	サイズ	員数	
①	アーム本体	77×510	2	
②	吊材大	L=525	4	
③	吊材小	L=525	4	
④	組立部品	六角ボルト	M6×25	4
⑤		六角ナット	M6用	4
⑥		平座金	M6用	8
⑦	トラスタッピング	φ4×10	4	
⑧	取付部品	ブラケット	63×44.5	4
⑨		六角ボルト	M6×60	8
⑩		六角ナット	M6用	8
⑪		平座金	M6用	16
⑫		スプリング座金	M6用	8
⑬	調整ネジ	φ4×10	4	

※HAL  
L=1025  
L=1025

# DRY・WAVE HA50/HAL50 吊下げ型固定式物干金物

ドライ・ウェーブ

## 取扱説明書 (お客様用)

このたびは、「吊下げ型固定式物干金物」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用下さい。お読みになった後は、大切に保管してください。



### 警告

この表示は、誤ると『死亡又は重傷を負う可能性が想定される』内容です。

- 物干掛けとしての製品です。物干掛け以外の用途には使用しないでください。
- 物干金物や物干し竿にぶら下がると破損する事があります。特にお子様の遊びにはご注意ください。
- 物干竿の落下防止のため、竿の両端には市販の竿止めなどを必ずご使用ください。

**目安重量 : 15kg**

(1セットあたり)



### 注意

この表示は、誤ると『傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される』内容です。

- ロープ又はひもをかけて使用すると、物干金物に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。必ず物干竿を使用してください。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると破損や故障の原因になります。
- 物干金物の高さを調整する時、操作方法をご理解の上、行ってください。無理な操作をすると、破損や故障の原因になります。操作は必ず、両手で行ってください。
- 強風時には破損や故障の原因になりますので、洗濯物を干さない。または洗濯物を取り込むようにしてください。

## お手入れ方法

### ■日常的にお手入れしてください。

- 軽い汚れの場合  
水で濡らした雑巾か、柔らかいスポンジ等で製品全体を拭いてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。
- ひどい汚れの場合  
中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、乾いた雑巾で乾拭きしてください。

### ■お手入れのご注意

- アルミの表面は傷つきやすいのでお手入れには雑巾やスポンジ等やわらかなものをお使いください。金属製のブラシやヘラ又は、スチールウールタワシ、目の荒い紙、紙やすり等のご使用は避けてください。
- 洗剤は中性洗剤を薄めてお使いください。酸、アルカリ性、塩素系薬品は腐食や塗装の剥がれを引き起こしますので絶対に使用しないでください。

※又、中性洗剤をお使いになられた際、十分に水洗いをしてください。洗剤が残ったまま放置しますと腐食の原因になります。

### ■地域別によるお手入れ回数目安

お住まいの立地条件	お手入れ回数
臨界工業地帯	3回 / 年
海岸近く・工業地帯	3回 / 年
市街地	2回 / 年
田園地帯	1回 / 年

《注意》台風通過後は、水洗いしてください。  
(塩分を含んだ雨、風にさらされている可能性があります)



### 製品安全への取り組み

弊社では、当製品を安全にご使用いただける様に、「安全な製品情報表示システム」を取り入れて、当製品の取扱説明書を作成しています。詳しい情報はサイトへアクセスください。



## タカラ産業株式会社

〒577-0013

大阪府東大阪市長田中2丁目2番30号 長田エミネスビル2F

TEL (06) 7711-3080

<http://www.takaranet.co.jp>